

私のメイドは3人の  
獣人の少女たちだ

おはようございます  
ご主人様っ！

今日も  
可愛いですねっ

明るく元気な  
猫耳の子

まだ幼くて  
純粹無垢な  
狼耳の子

真面目で  
しっかり者の  
狐耳の子

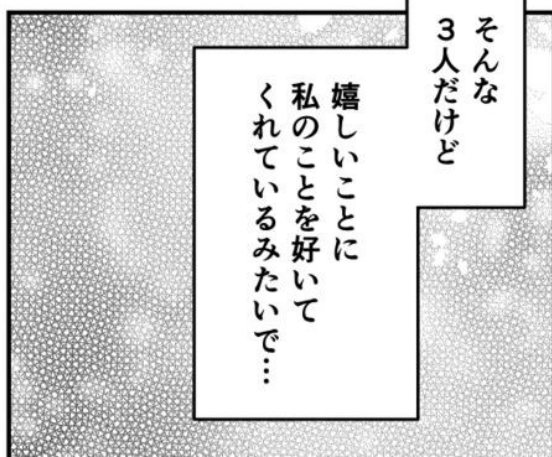
こら二人とも

言葉遣いに気を  
つけなさい

ご主人様…

おはよ…

ニ



ご主人様：  
今日1日のお疲れ  
私たちが癒しますね…

いつも夜になると  
こうして私に身体で

しゆる…

いけないご奉仕を  
しようとするのだ

ちょ…

私たちの身体…

自由に使って…  
いいですよ？



えへへ  
遠慮しないで  
くださいね？

んぎょ



ご主人様…

あ

ん…  
ちゅ…

この子たちの  
気持ちは嬉しいけど…



ちゅ…

ん…

ん

ちゅ…

あ

3人とも可愛すぎて  
こんな風に迫られて  
しまうと…



ほらっ

あんたも早く！

！



うう

これでご主人様を  
癒せるなら…

んむ  
ちゅ



いけないと分かって  
いても私の理性は  
すぐに崩れて…



この子たちを  
めちやくちやにしたい…



気持ちを抑えられ  
なくなってしまう…

もうダメ…

じゃあ

気が済むまで私のこと  
癒してもらおうかな…？



この子はメイドの中で  
いちばんお姉さんで  
しっかりもの…

こっ  
好きでしょ？

んっ

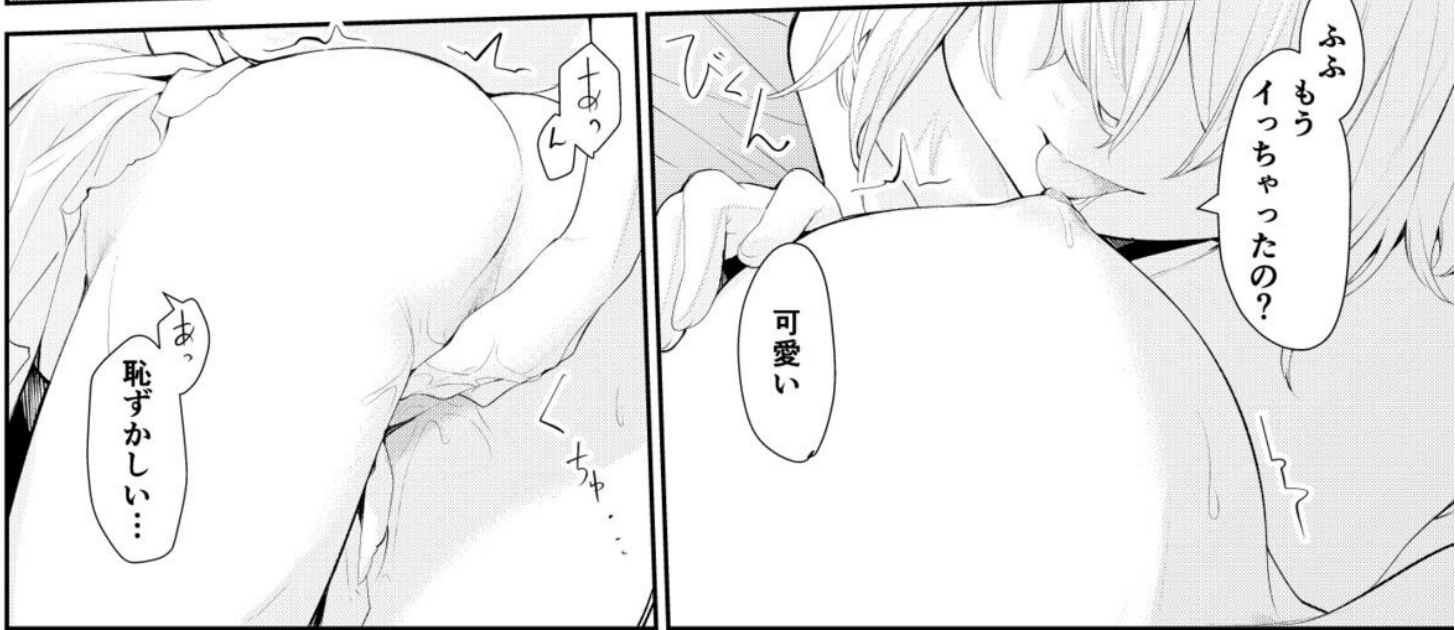
あっ  
そこ…ダメエ…

んっ…

んあっ

だけど

えっちなことに耐性が  
なくて他の二人より  
初々しくて可愛い…



ふふ  
もう  
イっちゃったの？

可愛い

あっ  
ん

あっ  
恥ずかしい…



私の体も  
使ってください…

普段は明るく  
元気なこの子…

にやあ  
ご主人様あ



だけど弱いところ  
たくさん攻めてあげると

ん…

あ…  
あ…ん

あ…  
や…

いいよ  
いっぱい可愛い  
ところ見せてね？



ちゅと  
しおらしくなる  
反応が可愛い…

ちゅる…



仕方ない子だね…

ふふ

あ…

この子のご奉仕と  
いうより甘えたいが  
勝ってるけど…

ご主人様

私も…



そんなところが  
可愛くて仕方ない…

ひくん

んあ…

あ

あ…

ご主人様あ

もっと…

こうして求められると  
もっとしてあげたく  
なっちゃう…

ちや…



ご主人様  
もつとちゅーしよ

感じ過ぎてもらえる  
可愛い声…

えへへ…  
ご主人様

もつと気持ちよく  
してあげますね？

それに私の  
よわいところ

たくさん攻めて  
くれる温かい感触…

頭がとろけて  
しまいそう…







いつもこうして  
癒しをくれる

私だけの可愛い  
メイドたち…



みんな疲れて  
寝ちゃった…  
可愛い…

大好きだよ…

おやすみ



